

# 2025 年度

## ニチイキッズみきまち保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月5日（月）～3月31日（火）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月13日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	今年度は年齢別の活動に力を入れ、各クラス「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」を意識して保育を行ってきた。子どもたちの意欲を惹き出せるように保育者が子ども一人一人の特徴を活かし主体的に楽しく遊べる保育を考え実施してきた。また、全クラス一斉で遊ぶ際はクラスで遊んだ経験を活かし異年齢で遊びが広がっていた。今後も更に子どもの主体性を大切にし「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」を念頭に入れて保育を行っていききたい。
子どもの発達援助	子ども一人一人の性格や発達状況をどの保育者も把握していきその子どもに見合った援助が行えた。また、一人ひとりの気持ちに寄り添い、安心できる声かけやスキンシップを大切にしたい。今後も様々な経験を通して子どもの発想や気づきを尊重し、主体性を育めるように努めていきたい。
保護者に対する支援	送迎時に子どもの様子を話し合い、子どもの成長を共に認め喜び合うことができた。今年度は、保育参加を例年より多く取り入れて保護者との交流を多めに持つことができた。次年度も保護者と密に関わっていきながら信頼関係を構築できるようにしていきたい。
保育を支える組織的基盤	経験豊富な保育者が新たに数名増え、職員間で情報を共有する事で保育の質を向上させることができた。また、園内研修や MTG を定期的に行い保育の基礎を再度学習する時間も設けた。今後も職員間の情報共有を徹底し職員が協力しながら保育の質を高めていきたい。

総評
<p>今年度は、新しい職員を迎え、園全体新しい視点と活気が生まれ保育の充実に繋がった。各行事においては保育者が協力しながら工夫を重ね、子どもたちの成長や興味関心に繋がった活動を実施することができました。</p> <p>また、経験豊富な保育者が専門性を活かし研鑽を重ねることで、子どもたちが安心して過ごし、主体的に遊びや活動を楽しめる環境作りに繋げることができた。今後も子どもの最善の利益を第一に職員一人一人の専門性と協調性を大切にしながら、より質の高い保育の実現に向けて継続的な改善と研鑽に努めていきたい。</p>